広報
さめがわ
昭和53年
5月号
No. 293
編集兼発行
鮫川村総務課
協町佐藤印刷所



待望の乾草供給センター事業運営始まる

鹿角平牧野は3年前から農用地開発公団の手で開発が進められてきましたが、総面積 102.1ヘクタールの近代的な採草牧野にかわり、いよいよ今年から東白川4町村の乾草供給センターが事業運営を始めることになりました。

広々とした牧野には見渡す限り牧草がみずみずしく伸び、事務所、乾草調製室、機械収納庫などの建物も並び、作業機械車輌もすべてそろいました。これから一番草の刈取り、乾草調製の作業にとりかかるわけで、職員一同準備や機械の試運転に忙しい毎日です。

- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 5日　交通事故相談日（県南行政事務所 TEL 白河(2) 1550）
- ⊙ 5月1日～31日　児童福祉月間
- ⊙ 横断は　見るくせ　待つくせ　止まるくせ

今月の人口

（5月1日現在）

人口	5,780	(+11)
男	2,901	(+1)
女	2,879	(+10)
世帯	1,174	(+21)





一級村道遠ケ竜戸草線の開通を祝う式典が、現地に来賓や地元関係者多数を迎えて盛大に行われました。

この道路は遠ケ竜から大石草までの中間にある山を切り開き、5m巾員の立派な幹線村道を建設したもので、村道を県が代行して建設する過疎代行事業として今明年度分を含め、1億7,600万円の巨費で完成を予定されているものです。

新任の母子保健推進員

母子保健推進員は、地域の身近なところで、母と子の健康づくりの手助けとなり、母子の保健活動に働いてもらうために設置されております。

任期は三年で、今年の四月から次の方々が村長から委嘱されました。

母子の保健等について気軽にご相談して下さい。

赤坂西野
石井　幸子　酒垂
高坂フミエ　上
北条キミ子　岫長

西山
関根フミ子　菅田
関根　クニ　余所内
阿久津キミヨ　折戸

赤坂中野
金沢　英子　前田
金沢キクエ　新宿
円井チヨノ　取上
円谷ツヤ子　鬼越

赤坂東野石井草
森　フミ　遠ケ竜
宗田　キン　内ケ竜
本郷　キヨ　戸草
矢吹　雪江　芦ノ草

富田
矢吹マツヨ　中沢
松本フヂノ　鍬木田

渡瀬
芳賀　貞子　江竜田
芳賀　タケ　中山
蛭田ミツ子　福原

青生野
大竹ヨシ子　青生野
吉成　トミ　青生野

納税案内

今月の納税
固定資産税　第一期

納税を　すませて
今日も　晴仕事

山緑なるが故に貴し

村長　石田卯子八

四月三日、思いもかけない春の大雪が降り、阿武隈山系の山林に大きな被害をもたらしました。

これまでも林木の雪害は幾度か経験していますが、四月に入ってから三〇cm乃至五〇cmの積雪という気象現象はこの地方ではないことで、一〇〇年に一度の豪雪ともいえるのではないかと思います。

最大の被害はスギ、マツの造林で、村の調査では被害面積四二三ヘクタールと計算され、被害額は三億二、五〇八万余円と推計されました。

被害地は折損・倒伏・根返しなど見るも痛ましい惨状で、樹令別に見ると一一年以上二一年未満が七七・五%を占め、これまで育てた造林撫育の苦心を思えばまさに断腸の思いであります。

東白川地方四町村長は棚倉林業事務所とともに、被害地の実態調査を行い、直ちに出県して松平知事を初め県主脳部に陳情、県としての対策を要望しました。

このため県は林務監、農林課長等を現地に派遣し、実状調査が行われました。しかし予測できない災害であり、対策は六月県議会の後と見なければならず、また稲作冷害などのような手厚い施策は望めないのではないかと思います。

この際は自主的な対策として、とりあえず被害木の処理撤去を進め、状況に応じて補植造林なども必要となりましょう。

またこれが間伐的な機能を果す場合もあり得るわけですから、実情に即応した適切な措置が肝要であります。

森林のもつ公益的役割は近年社会の各層から理解されるようになり、水資源の涵養・国土の保全・酸素の供給・空気の浄化・気候の緩和・環境景観の美化などそれぞれ認識を深めてきたことはよろこぶべきことであるが、この評価に対する反対給付が依然として進まないことは遺憾であります。

森林はまた国内で成長するエネルギー資源の最たるものであります。もしもこのたびのような天然的災害が続き、山村、林業者が造林意欲を失い、山にみどりがなくなって地肌が露出するに至れば、水源は枯れ地表は砂漠化し、崩壊流出の大災害は続発し、人類の生存に重大な影響を及ぼすことは必至といわなければなりません。

この機会に国家社会が、もっともっと森林を大切にし、林業及び林業家を保護育成する施策を強化すべきことを、政治や社会に強く訴えたいと思うものであります。





4月30日恒例の道路愛護会の愛護作業が村民総出で熱心に行われました。ほ装道路では側溝の泥上げ、砂利道では路面の補修が行われ、部落によっては河川の清掃まで実施されて、環境がキレイサッパリしました。これで新しい春の活動期を迎える村の姿が一段と整った感じになりました。

〝ゴミ処理に袋の利用を〟

家庭のゴミは、河川やその他に捨てないで、村をきれいにしましょう。

◎燃えるゴミ

ゴミを入れるものは、紙袋、ダンボール、ポリバケツ等なんでもかまいません。ただし残飯等については、ビニール袋をご利用下さい。（収集日は今までと同じ）

◎燃えないゴミ

空かん、針金等金物、ガラス、セトモノ、ビンや「ヘヤースプレーのかん」等爆発のおそれのあるものは、ビニール製アミ袋をご利用下さい。（収集日は今までと同じ）

ビニール袋は、鮫川農協、農協ストア、渡瀬支所、また農協委託のプロパンガス販売車（生田目）（山形）にありますからご利用下さい。

ビニール袋（一〇枚入）一五〇円。ビニール製アミ袋（一枚）三五円。

野鳥を愛し育てましょう

最近野鳥の巣や、卵、ヒナを捕ったり、カスミ網やトリモチで野鳥を捕る人が多いようですが、特に許可を受けた場合の外は絶対に捕ることができないことになっています。無許可で捕らないようお互いに注意して下さい。

また野鳥をカゴで飼うときは県知事の許可が必要です。無許可で飼うと罰せられますので注意して下さい。

なお詳細については役場経済課、鳥獣保護員（赤坂東野円井重雄氏）または、棚倉林業事務所総務課に問い合せ下さい。

農繁期の火災予防

農繁期を迎え、家を留守にする日が多くなります。

消防署では農繁期特別警戒を行っておりますので火災予防に御協力下さい。

㈠、家を留守にする時は火の元の安全を確めましょう。

㈡、マッチ、ライターは子供の手の届かない所に置きましょう。

㈢、タバコの投げ捨てはやめましょう。

㈣、焚火をする時は消防署に連絡しましょう。

わが村では五月一日現在「無火災三八五日間」を記録しました。これからもみんなで火災予防につとめ、この記録を更新しましょう。

【火事と救急は】

※農集電話より〇〇一一九

※普通電話より一一九

白河地方広域消防鮫川出張所



お巡りさんを囲んで交通教室

―幼稚園―

4月15日鮫川幼稚園では交通事故をなくそうと、お巡りさんの協力を得て交通教室を開きました。

教室では道路の正しい歩き方などのお話しを聞き、校庭では「白バイ」に乗せてもらうなど楽しいお勉強でした。

おめでた

三月

沢尻　松崎めぐみ　父松崎繁男

四月

福原　蛭田　未桜　父蛭田啓喜

塩倉　矢吹　哲也　父矢吹俊次

仁田　矢吹　勇逸　父矢吹正二

滑石　伊藤新次郎　父伊藤光圀

おくやみ

四月　年令　世帯主

頭割　生田目茂57才　生田目花枝

前沼　岡部　徹34才　岡部　宏

滝ノ下　蛭田一郎42才　蛭田義一

遠ケ竜　森　裕子18才　森　康

インスタント食品などの上手な使い方

⊙保存

● 即席ラーメンなどは、なるべく日光の当らない涼しい所に保存しましょう。

● 冷凍食品は、品質、風味、栄養価がそこなわれないよう、いったん戻したものを再凍結させないこと。

（冷凍室一～二か月位もちます）

（製氷室一週間）

⊙冷凍食品の使用方法

（解凍方法）

● 冷凍食品は、調理にかかる五時間ほど前に冷蔵庫の下段（五～七度）に移すか、一～二時間前に新聞紙などに包んで冷暗所に置き、ゆっくり戻すのが正しい。急ぐ時には包装のままビニール袋に入れ、水道の流水で一〇～二〇分さらします。（直接水や湯をかけると、風味や栄養価を失うのでやめましょう。）

⊙嗜好飲料について

ジュースやコーラ、サイダー等は、着色料、甘味料、その他の添加物が使用されており、虫歯や食欲不振になりやすい。

成長期の子供には、特にカルシウム、ビタミン類などを多く必要としますので、家庭では、飲み方に十分注意するよう心がけることが必要です。

学校給食センター



鮫川村老人クラブ連合会は、4月29日の天皇誕生日に陛下の喜寿をお祝いし、会の創立15周年を記念して、村民運動場にツツジやサツキの苗を約 700本植樹しました。

これは会長の石井辰弥さんを初め全村のクラブ員の皆さんが寄贈した苗木を、会の役員20余名の奉仕作業で植付けられたもので、当日は村から緑川総務課長、鈴木住民課長、関根社会教育課長も参加して作業のお手伝いをしました。

消防吏員募集

白河地方広域組合

白河地方広域市町村圏整備組合では、白河消防署、各分署及び出張所に勤務する消防吏員採用予定者を次のとおり募集します。

記

◎受験資格

1 学歴 高校卒業以上の者、または高校卒業程度以上の学力を有する者。

2 年令 昭和三一年四月二日から昭和三五年四月一日までに生れた男子。

3 身体 身長一六五cm以上、体重五三kg以上、視力は両眼とも裸眼で〇・九以上で、色神が正常であること。

◎試験の方法

1 第一次試験（筆記）
昭和五二年六月二八日（水）

2 第二次試験（身体検査及び体力テスト）

3 第三次試験（面接）

◎受験申込

受験申込書は、消防署鮫川出張所、または役場総務課に備えてあります。

◎申込み及び送り先

〒九六一 白河市字郭内二二二の五二
白河地方広域市町村圏消防本部総務課 消防吏員採用係 宛
電話 白河（〇二四八）二二一五五

◎添付書類

1 受験申込書 一通
2 履歴書 一通
3 写真 二葉（正面、脱帽、上半身、名刺判で撮影六か月以内のもの。裏面に撮影年月日、住所及び氏名を記入のこと。）
4 最終学校卒業証明書 一通
5 戸籍謄本 一通
6 自動車運転免許証等有資格者証書の写

◎申込受付期間

昭和五三年六月一日から六月二〇日まで

郵送の場合は、申込〆切日の消印のあるものまで有効とします。

この外受験資格や職務の内容など詳しいことは、消防署鮫川出張所又は役場総務課にお問合わせ下さい。

国保の健康だより テレビ放映ご案内

県下の市町村と県国民健康保険団体連合会では、国民健康保険についての理解を深めていただくため、家庭生活での保健と衛生をテーマに、自主番組を編成して放送することになりました

この番組の放送時間等は次のとおりです。

- 放送会社 福島テレビ
- 放送番組 〝国保の健康だより〟
- 放送曜日 毎週金曜日
- 時間帯
  - ①午前6時50分～同6時55分
  - ②午前11時40分～同11時45分
- 5・6月の放送

（月日）	（放送内容）
5月12日	あなたの体力
19日	爪と健康
26日	コーヒーと健康
6月2日	歩くと頭がさえる
9日	目がかすむ

児童福祉月間

健やかに
元気に育て
子どもたち

期間 昭和53年5月1日から
5月31日まで

